令和７年度　道徳教育　全体計画

学校番号	73	塩尻志学館　　高等学校	全　　課程	総合学　科

学校教育目標
1　現代社会におけるグローバル化・情報化の進展や産業技術の発展をふまえるとともに、生涯にわたる人間形成の基礎を培い、多様な科目を開設して生徒の個性を伸長させる。 2　将来の職業選択を視野に入れた進路設計への自覚を深めさせ、社会の変化に主体的に対応できる心身ともに健康な人材を育成する。 3　マンツーマン指導を基本として、個々の生徒の興味・関心・能力・適性及び進路等にきめ細かく対応し、それぞれの希望する進路実現を支援する。
重点目標
1.授業改善とキャリア教育（探究活動）の充実および進路実現に向け、生徒の主体的な取組を支援する。 2．いじめや体罰のない安心安全で、生徒がいきいきと活動できる環境を確保する。 3．教員一人ひとりが、指導力向上に向け自己研鑽に努めるとともに、同僚と協調・協働し職務を遂行する。 4．生徒の成長に寄り添ったキャリア教育を推進する中で、地域との信頼関係を築き、開かれた学校づくりを目指す。 5．再編に向けて田川高校と連携し、地域、生徒、保護者、教職員が情報を共有しながら再編実施計画を進める。

道徳教育の重点目標
1　本校生としての自覚を持ち、学校における諸活動を通して、自律的・主体的な行動力を身に付ける。 2　他者と協働する活動を通して、集団の一員として、よりよい社会の創造に貢献できる資質・能力を養う。 3　自他の生命を尊重する態度を涵養し、一人一人の在り方生き方を尊重する高い道徳性を育成する。 4　すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境をつくり、特にいじめは絶対に許さないという心を育てる。

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等
１年	学校内外での諸活動を通して、自己理解と他者理解および自律的な行動に努め、人間としてよりよく生きていくための基本になる態度を養い、資質・能力を高める。	自己理解・他者理解の学習、職業理解のための体験学習などを通してキャリア意識を高め、社会の一員としての自覚を促す。 ○地域理解 ○探究学習の日 ○二年次の科目選択 ○志学の時間	仲間とともに協力し合う活動の中で、他者と良好な人間関係を構築するとともに、自ら進んで行動する態度を身に付ける。 ○情報モラル学習会 ○性被害防止教育	より自律的な行動に努め、集団の活動がよりよいものとなるよう努力する態度を養う。 ○部活動における望ましい人間関係の在り方について ○文化祭クラス企画の運営
２年	主体的に行動する態度を養い、人間としての在り方生き方についての自覚を高めるとともに、社会の諸課題に関心をもち、他者と協働する態度と行動力を身に付ける。	将来を展望し、自ら進路を切り拓くために、より具体的な進路目標を立て、実現に向けた学びに取り組む姿勢を養う。 ○各種体験学習 ○三年次の科目選択 ○課題研究 ○志学の時間	校内における諸活動の中心である自覚を持ち、他者の存在を尊重し、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。 ○平和学習（研修旅行事前学習） ○防災学習（研修旅行事前学習） ○主権者教育	校内組織における中心的な存在として主体的に行動し、目標の実現に向けて他者と協働する自主的かつ実践的な態度を身に付ける。 ○文化祭クラス及び学年企画の運営 ○生徒会の運営および運営の補助
３年	社会の諸課題に対して主体的に解決していこうとする資質・能力を育成し、よりよい社会の創造に係る一員として規範意識を向上させ、道徳的実践意欲と態度を涵養する。	お互いを尊重し地域社会を構成する一人としての自覚を持ち、学び合う態度を養う。多様な進路の実現に向けて主体的に取り組む。 ○進路探究 ○地域理解 ○課題研究 ○志学の時間	社会の構成者としての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○高校卒業後の在り方について ○人権学習（社会生活の中の権利と責任）	本校生としてのみならず、社会を構成する一人としての自覚に基づき、すべての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○生徒会の運営 ○文化祭の運営

各教科	
国語	言葉による物事の多角的な見方・考え方を働かせる。また、他者との関わり合いの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を育むことで、道徳的心情や判断力を育む。
地理歴史	世界の諸課題に対する問題意識を持ち、望ましい社会の在り方や人間の生き方について思考する基礎を養う。
公民	現代社会を構成する一員として、主体的に諸課題を探求する力を育む。
数学	数学的活動を通して、知的好奇心や豊かな感性、粘り強く考える態度を含め、真理を探究する心を養う。
理科	自然科学の学習を通し、科学技術の正しい利用、命の尊厳など未来社会の担い手としての礎となる思考を養う。
保健体育	体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にする態度を養う。
芸術	芸術における見方・考え方を働かせ、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。
外国語	広い視野を持ち、国際感覚や国際協力の精神を育成すると共に、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者を尊重しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
家庭	人間の生涯にわたる生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭・社会との関わりを理解しながら自分の生き方を考える態度を育成する。
情報	日々変化し高度化する情報社会で適正な活動を行うためのメディア・リテラシーと情報モラルを育成する。
農業	生命を担保する食について医食同源・食育・食料環境を踏まえ命の大切さを学ぶ内容が考えられる。
商業	ビジネス活動におけるモラルやマナー等の指導を通じて、倫理観や豊かな人間性を育む。
福祉	福祉の見方、考え方を働かせ、実践的・体験的な学習を行うことなどを通して、人間の尊厳に基づく福祉社会の創造と発展に主体的に取り組む態度を養う。
総合的な探究の時間	探究の見方・考え方を働かせ、主体的・協働的な取組をとおして、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現する態度を養う。

家庭・地域との連携	・校内の諸活動について、地域に開かれた学校として、地域社会との連携を深めながら生徒が主体的に地域や社会に貢献しようとする態度を育成する。 ・家庭と連携し、日常生活の中で生徒を支援し、生徒が自己を尊重するとともに他者を尊重する心を育て、よりよい社会の構成者としての自覚を高める。